

四種混合ワクチンの接種ができます

前月号でお知らせしましたとおり、11月から四種混合ワクチンが市内医療機関で接種できるようになります。

お子さんが生後3か月を過ぎたら、できるだけ早く接種を受けましょう。

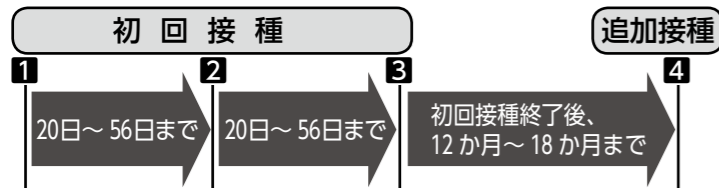
接種を受けられる方は、直接医療機関にお申込みの上、ワクチンに関する説明書（医療機関に置いてあります）をご覧ください、ワクチンの副反応や救済制度についてご理解いただいた上で接種してください。

なお、すでに三種混合ワクチンや不活化ポリオワクチンを接種している場合、途中から四種混合ワクチンへの移行はできませんのでご承知ください。

対象者 生後3か月から7歳6か月未満の方

接種回数 4回

接種スケジュール



持ち物 母子健康手帳、予診票（医療機関に置いてあります）

四種混合ワクチン実施医療機関一覧表

地域	医療機関名
マキノ	マキノ病院 ☎ 27-0101 (平日 12:00 ~ 17:00)
今津	あいりんクリニック ☎ 22-1711
	おかだ小児科医院 ☎ 22-8071 (自動予約 22-8731)
	けいこピュアクリニック ☎ 24-7000
朽木	朽木診療所 ☎ 38-2071
安曇川	土田医院 ☎ 32-3317
	浮田医院 ☎ 32-3751
	多胡クリニック ☎ 34-0345
高島	高島市民病院 ☎ 36-2299 (平日 12:30 ~ 16:00)
	小篠医院 ☎ 36-1511
	やまにしクリニック ☎ 36-0015
新旭	片岡クリニック ☎ 25-6373

健康たかしまいきいきウォーキング

今月は、新旭の古刹、大泉寺と森林スポーツ公園の周辺（約4km）を歩きます。深まる秋の空気を味わいながら、ウォーキングリーダーさんと一緒に歩きましょう。

日時 11月19日（月） 9時30分～11時30分
集合場所 新旭保健センター
持ち物等 帽子、はきなれた靴、リュックサック、タオル、お茶、雨具（雨が降りそうな時）

献血にご協力ください

11月30日（金） 場所：今津保健センター
 （午前）10時～12時
 （午後）13時～15時

※200ml、400mlの全血献血です。



乳がん検診

対象 40歳以上の女性

※原則偶数年齢の方（平成25年3月31日時点での年齢）
 ※ペースメーカー、豊胸手術、水頭症手術、授乳中、妊娠中の方、しこりを自覚している方は対象になりません。

検査方法 問診、視触診、マンモグラフィー

子宮頸がん検診

対象 20歳以上の女性

※原則偶数年齢の方（平成25年3月31日時点での年齢）
 ※子宮・卵巣の疾患の既往のある方、子宮の手術をしたことのある方、妊娠中の方は対象になりません。

検査方法 問診、視診、内診、細胞診検査

【集団検診】

負担金 1,000円
申込方法 希望する会場の保健センターへ電話等でお申し込みください。

乳がん・子宮頸がん集団検診日程

月日	午前	午後
11月13日（火）	新旭保健センター	マキノ保健センター
11月26日（月）		今津保健センター
12月5日（水）	安曇川保健センター	高島保健センター

※事前に予約が必要です。検診会場の保健センターへ電話または直接お申し込みください。

【個別検診】

負担金 1,500円
受診期間 平成25年3月30日まで
申込方法 各保健センターへ電話等でお申し込みください。
実施機関 高島市民病院（乳・子）、浮田医院（子）、県内指定医療機関（子）
 ※乳=乳がん検診、子=子宮頸がん検診

乳がんに関心してほしい方

- ・40歳以上の方（特に40歳～50歳）
- ・ご家族（祖母、母親、姉妹）が乳がんになったことがある方
- ・初潮が11歳以下で閉経が55歳以上の方
- ・初めての出産が30歳以上の方
- ・出産経験のない方
- ・乳腺の疾患にかかったことのある方
- ・5年以上女性ホルモンの補充治療を受けている方
- ・肥満の方

乳がんは、乳腺組織にできる悪性の腫瘍です。世代に関係なく全体的に増加しており、特に40歳代～50歳代の女性に多くみられます。自覚症状は、早期の段階からしこりを感じることも多く、その他、痛み、乳頭から血性の分泌物が出るなどがあります。乳がんは特に注意してほしい方は、左下の

とおりです。乳がんを早期に見つけるには、2年に一度乳がん検診を受けること、月に一度自身で乳房を触ってみて、しこりや表面のくぼみ、乳頭からの分泌物のチェックを行うことが重要です。子宮頸がんは、子宮の入り口にできるがん、特に20～30歳代の女性で増加しています。このがん

は、進行するにつれて月経以外の出血がみられるなどの症状が出てきますが、初期には症状がほとんどなく、知らないうちにがんが進んでしまいます。主な原因は、HPV（ヒトパピローマウイルス）による感染で、多くは性交渉によって感染します。がん検診を受けることによって、病状が進行す

る前にがん化しやすい細胞を見つけることができます。予防としては、ワクチンでHPV感染を防ぐとともに、検診によってがんを早期に見つけることが大切です。高島市では、中学1年生～高校1年生相当の年齢の女子を対象に、子宮頸がんワクチンの費用助成を行っています。中学1年生～高校1年生の方は2年に一度がん検診を受けましょう。

「ちょっと気になる」「子宮頸がん」

